

## § 協会の動き（平成26年7月分）

### ☆ 平成26年度安全大会を開催

#### スローガン『みんなでつなぎ 高まる意識 達成しよう ゼロ災害』

毎年、協会の労働災害防止活動を推進し、労働安全衛生活動を促進するため行っております安全大会を7月2日(水)に建産連研修センターにおいて開催いたしました。

はじめに島村会長が挨拶に立ち、「人手不足により工程管理のシワ寄せが電気や管工事などの専門工事に來る可能性があるが、安全に影響が出てはならない。安全に差しさわりの出るような無茶な要求があった場合、情報を寄せて欲しい。現場に出入りする各自が主役になれるよう、本日の安全大会を再確認の良い機会として欲しい。」と呼びかけました。訓示では埼玉労働局の健康安全課長より労働災害の現況・事例などを解説いただきました。続いて日本電設工業(株)の伊藤氏・斉藤氏より「電気設備工事で注意すべき事項」と題し、感電事故防止を中心に安全講話をいただきました。

最後に本年度のスローガンを唱和して、安全の重要性を再確認しました。



### ☆ あと施工アンカー講習会を開催

[技術研究委員会事業]

7月3日(木)、建産連研修センターにて技術研究委員会主催のサンコーテクノ(株)による「あと施工アンカー講習会」を開催。協会企業から38人の電気技術・施工工事部門の職員が参加しました。

オリエンテーションでは、小林技術研究委員長が「アンカーの施工については、需要の増大とともに資格が厳しくなっている。夏に向け建築物の改修工事が増えてきており、アンカーを打つ機会が増えてくるはず。アンカー施工方法と安全性確保に対して厳しい目が集まっている。正しい知識に則った正確な施工を行っていただき、検査の時などにアンカーについて質問された場合でもしっかりとした対応ができるようになって欲しい。」と挨拶をしました。

研修は約2時間の座学の後、駐車場に用意したコンクリートブロックに数種類のアンカーを実際に打ち込む施工実技講習を行いました。

受講終了後には、専門知識の講習会として当協会及び、サンコーテクノ(株)より写真入りの受講修了証が発行されました。



[アンカー施工実技講習の様子]

### ☆平成 26 年度第 1 回技術講習会の開催

[技術研究委員会事業]

7 月 7 日(月)建産連研修センター大ホールにて「自主検査と現場試験のポイント」をテーマに、第 1 回技術講習会を開催しました。

電気事業法改定に伴い、電気工作物の使用前自主検査と現場試験が一層重要となっていることから今回のテーマとなりました。同テーマについては技術者の関心も高く、当日は協会のほか、県や県内自治体の技術系職員の方々を含めおよそ 100 人もの参加がありました。

冒頭、島村会長が「会員の技術向上に伴う成果品の品質向上が、会員と非会員の差別化に繋がる。電気工事のことは当協会に任せておけば大丈夫と言われるよう、非会員との差を広げるため、ひいては会社のため皆さんのために勉強してほしい。今後も皆さんの希望に沿う電気技術の向上に資するようなテーマの講習会を催していく。」と挨拶。その後、(株)関電工の川田氏が「電気設備の自主検査について」、続いて同社の三枝氏が「電気設備工事の測定と試験について」それぞれ現場に即した内容の講演をテキストに沿って行いました。



